

介護ウェブ2023 推進ニュース

☆ 新介護署名キックオフ集会（第2弾）を開催（2023年2月1日）

2月1日（水）、中央社保協が主催で、新介護請願署名を推進するためのキックオフ集会第2弾をオンラインで開催します。政府は昨年12月、厚労省・介護保険部会で2024年度介護保険制度の見直しに関する意見を取りまとめ、次期介護保険制度の見直しの方向を示しました。「給付と負担の見直し」では、大幅な給付削減と負担増の論点が当初示されていましたが、改悪反対の世論が強まるなか、「ケアマネジメントへの自己負担導入」（ケアプランの有料化）、「要介護1、2の生活援助等の総合事業への移行」、「被保険者・受給者範囲の見直し」（年齢引き下げ）などの実施は先送りとなり、「利用料2割負担の対象者の拡大」（「一定以上所得」金額の引き下げ）、「施設多床室の室料負担の見直し」（特養に加えて老健施設なども室料徴収の対象に）、さらに新たに追加された「高額所得者の介護保険料の引き上げ」については、夏（骨太方針）に向けて検討していくと結論づけられました。政府の思惑通りの改悪は阻止することができましたが、利用料や室料負担の引き上げなど利用者・事業者さらなる困難を強いる改悪が残されたことは重大です。

制度の改悪を阻止するためにも、新介護請願署名を大いに進め、「介護をする人・受ける人」がともに大切にされる介護保険制度の実現を求める声を、現場や地域から大きく広げていきましょう。

集会では、全日本民医連 林事務局次長が「介護保険制度の情勢」について報告を担当します。合わせて、現場の職員などからのご発言、これからの介護改善運動についての提起を予定しています。

集会はZOOMを使用して、完全オンラインで行いますので、添付しているチラシのURLをご確認ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

当日資料：資料は中央社保協のホームページに掲載する予定です。ご確認の上、ダウンロードをお願いします。URL：<https://shahokyo.jp/20230201/>

■ 各地の取り組み

○ 県に対して、通所・訪問系事業所にも衛生資材配布の拡充を求める交渉を実施（新潟民医連）

1月16日に新潟県から新型コロナウイルス感染症対応のための衛生資材の配布を通所・訪問系事業所にも拡大する通知が発表されました。

11月に行った対県交渉で、衛生資材の無料配布がすでに実施されていた高齢者等施設に加えて通所・訪問系事業所にも拡充するように訴えた際は、「衛生資材の無料配布は県の備蓄から支出しており、備蓄が限

中央社保協 介護・障害者部会 主催

改悪はまだ狙われている！！

介護保険制度の改善を求める 請願署名リスタート集会

2023年2月1日(水) 18時～19時半
内容：介護保険制度の情勢・指定報告・行動提起

開催形式：完全オンラインZOOM
Zoom情報
<https://zoom.us/j/93440732657?pwd=Zi9CannHc3NkY2NgUGdoWUdobzV0QT09>
ミーティングID: 934 4073 2657 パスコード: 413599

お問い合わせ：中央社保協 k25@shahokyo.jp

られているため入所施設以外に配布対象を拡げることは難しい。また、県の備蓄を増やすことは現状では考えていない」との回答でした。しかし、その際にも伝えた「季節性インフルエンザと同時流行すれば、在宅高齢者にも多くの発熱患者が生まれ大きな影響が出る」との懸念が考慮されて、今回配布対象が拡大されることになりました。全ての介護事業所が対象となったわけではありませんが、多くの事業所に拡充されたことは大きな前進です。

今後も医療・介護現場で求められていることを新潟県、新潟市ほかの各自治体に要望していきます。引き続きご協力よろしくお願いいたします。

- **衛生資材配布対象事業所リスト**
 ※新型コロナウイルス陽性者に対しサービス提供を行う以下の事業所
 ・小規模多機能型居宅介護(介護予防サービスを含む) ・訪問介護
 ・看護小規模多機能型居宅介護
 ・訪問入浴介護(介護予防サービス含む)
 ・通所介護(地域密着型を含む)
 ・訪問看護(介護予防サービスを含む・医療みなし除く)
 ・認知症対応型通所介護(介護予防サービスを含む)
 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ・夜間対応型訪問看護
 ・通所リハビリテーション(介護予防サービスを含む・医療みなし除く)
 ・訪問リハビリテーション(介護予防サービスを含む・医療みなし除く)

● **配布内訳** ※以下の1セットを申込みできます。

種別	数量	箱数
N95マスク	60~100枚	1箱
サージカルマスク	1,000~2,000枚	1箱
不織布ガウン	50~150枚	1箱
プラスチックガウン	200~400枚	1~2箱
非滅菌手袋(サイズ指定不可)	1,000枚	1箱

} 1セット

○ **介護請願署名 10,711 筆！目標達成！（京都民医連）**

介護請願署名の目標を達成することができ、県連の介護福祉部会では、「各法人本当に頑張った。11月の大雨のなか行った一斉行動が励みになった。法人同士が励まし合い、一気に頑張る機運が高まった」、「法人内の介護事業所だけではなく、診療所や病院でも幅広く取り組めた」、「0筆職場がなくなってきた」などの声が寄せられました。また、県連外の事業所にも機関紙を持って訪問すると、先方の職員さんから「同じ気持ちです。一緒にやりたい」と共鳴していただきました。引き続き、つながりのある介護事業所に広く訴えていきたいと思えます。



○ **介護請願署名 10,000 筆を突破！（大阪民医連）**

この間、介護保険制度の改悪を阻止するために、大阪では1万筆を目標に取り組んできました。各法人、事業所で奮闘していただき、1月20日付けの集計で10,334筆となり、目標を達成しました。

署名の取り組みもあり、「給付と負担」については一部項目の見直しを先送りにすることができました。ただし、凍結ではなく先送りです。引き続き、利用者にとってサービスが利用しやすく、職員が長くやりがいを持って働き続けられる介護保険制度にするために世間に発信していきましょう！



お問い合わせ先 介護ウェア推進本部

TEL: 03-5842-6451

E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp

全日本民医連事務局: 高梨・瀧澤

中央社保協 介護・障害者部会 主催

改悪はまだ狙われている！！

介護保険制度の改善を求める 請願署名リスタート集会

2023年2月1日(水) 18時～19時半

内容：介護保険制度の情勢・指定報告・行動提起

開催形式：完全オンラインZOOM

Zoom情報

<https://zoom.us/j/93440732657?pwd=Zi9CanpHc3NkY2NaUGdaWUdobzV0QT09>

ミーティングID: 934 4073 2657 パスコード: 413599

お問い合わせ：中央社保協 k25@shahokyo.jp